



ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2008年12月号

男性の料理教室

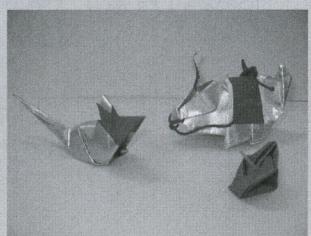


11月18日(火)、町老人クラブ連合会の「男性料理教室」が福祉センター内の調理室で開催されました。毎年恒例となっているこの教室。今年度は「そば打ち」を体験しました。講師には、小林秀貴さん・なえみさんご夫妻(須賀川そば打ち倶楽部)にご協力をいただきました。前菜や汁物、ご飯ものにデザートと手の込んだ料理を作るのは抵抗感があるが、そばだったら良い体験にもなるし、細々した調理ではないので楽しみながらできたようです。気軽にできるものだと思っていたら、1時間から2時間と結構時間がかかり、「今度、そば屋に行って食べたときには、作り手の苦労を感じながらありがたく食べてこよう。」と参加者の間で話が出ました。また、試食では、皆さん「旨い!!」の一言だったようです。

今月の「このひとに注目」は、表紙になった老連の会長である西澤寅蔵さんです。信州と言ったら、「善光寺」や「戸隠そば」が有名であり、県内に住んでいるのだから「そばを打てるようになっていた方が今後のためにも良い。」ということで、今回のそば打ちが実現しました。「初めてそば打ちを体験してみてその大変さを知った。

まだまだ、一人で作る自信はないが、観光客との話しの種にもなるし、会員さん同士で協力しあい、美味しく食べられたことが何よりも成果だった。」と満足な笑顔で話をしてくださいました。

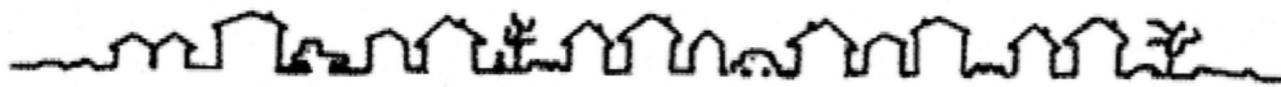
また、西澤さんは折り紙が得意ということで、今回は干支の二作品を折っていただきました。



このひとに注目
西澤寅蔵さん



*福祉通信『ちからこぶ』は、再生紙を使用しています。



社協会費

ご理解ご協力ありがとうございました。

今年度も当社協が推進する地域福祉事業の大切な財源となる会費の納入にご協力いただき、ありがとうございました。だれもが安心して暮らせる福祉の町づくりを実行します。

なお、会費納入時、貴重なご意見をいただきました。より地域に根ざした福祉活動の推進を目指します。

皆様よりいただいた質問・意見に解答させていただきたいと思います。

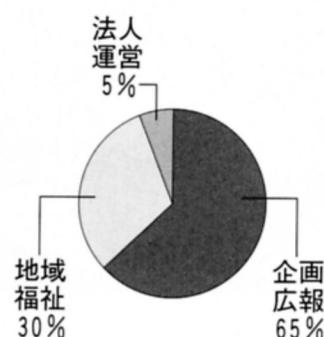


Q1 会員という特典はあるのでしょうか。

A1 地域福祉を推進する社会福祉協議会の活動について住民の皆さんに会員となっていただくことで、自らの活動として参加していただき、特典については「お互いの支え合い」の精神に基づくものと考えていることから、具体的な特典はありません。しかし、社協で行う事業（ふれあい広場、社会福祉大会、住民を対象とした各種講座等）への参加、さらには参画といったことを気軽にしていたり、住民の皆様の思いに沿った地域づくりを目指します。

Q2 会費はどこでどのように使っているのでしょうか。

A2 住民の皆様からいただきました会費は、全体の65%を社会福祉大会・ふれあい広場等の企画広報に、30%を地域福祉活動計画策定準備、高齢者生きがい活動、独居老人「おたっしゃ会」等の地域福祉活動推進に、5%を法人運営に使わせていただいております。住民の皆様にわかりやすい資料提供に努めて参ります。



Q3 規約を教えて下さい。

総会はどのような形で開催されるのですか。
役員はどのように選出されるのですか。
財政はどうなっているのですか。



A3 昭和57年4月1日 社協会員及び会費規定を制定させていただいている。会員（住民）を代表する理事12名、評議員25名がそれぞれ評議員会、理事会で選任され、事業執行前後他その都度に予算、決算等の理事会、評議員会が開催されます。また、役員は理事の互選により選任しております。財政は、会員の皆様からの会費、共同募金配分金、町補助金等の他、介護保険事業収入等で運営しています。



Q4 町の会計に計上してもらいたい会費はやめもらいたい。

A4 会費制度の趣旨としては、住民の皆様に会員になっていただくことで、皆様の参加・参画意識を高めてもらい、補助金等とは違い、社協自らの判断にて活用させていただき、独自の事業を行うことで住民の皆様の声をより一層反映しやすいことからもご理解いただけますようお願いします。



町内介護保険事業所の紹介 その17

認知症対応型デイサービス

さわやか千歳

【事業内容】

グループホームの一画で認知症対応型のデイサービスを行っています。グループホームの入居者さんと同じようにゆっくり流れる時間の中でみんな一人ひとり違う自分にかえって、その人らしく生活できるお手伝いをさせていただいている。

山ノ内町大字夜間瀬2506-1
TEL/FAX: 33-1648
経営主体: NPO法人 さわやか千歳
代表者: 小坂 純



グループホームとして地域に慣れ親しんでいるさわやか千歳では、昨年(H19)4月から認知症対応型デイサービスを開始しました。月90名を利用定員としてサービスを提供しています。

日中は、会話を楽しむ方や一人の時間を楽しむ方、そして「お菜洗い」をする方もいてそれぞれが思い思いの時間を過ごしていました。「利用者又はスタッフ」と区別してしまうのではなく、共に過ごす時間を分かち合おうとする雰囲気が印象的です。

さわやか千歳では、向かいの西小学校の児童との交流も大切にしています。また、今年初めて「バザー」を開催した際には大勢の地域住民の方が来て下さり、「さわやか千歳」を知つてもらえる良い機会になったようです。入居者の中にはミシンが大得意な方がいて、手提げ袋等を格安で販売し大盛況。来年はバザーに加え、別の企画も思案中の事。

「認知症は、誰もがなる可能性を持っている。認知症であっても一人の人間。特別視するのではなく、普段通りに接してもらいたい。認知症の理解を深めていけたら良いと思う。」と職員の方に熱く語っていただきました。当事者を取り巻く私達の理解が、当事者の生活を豊かに変えていくけるきっかけになるのではないかでしょうか。



玄関にカギをかけているわけではないので、気軽に見学に来てください！



柴本 洋子さん
(グループホーム管理者)

お知らせ

◆お問い合わせ◆町社会福祉協議会 電話: 33-1105 有線: 2038

●物品貸出します!

学校行事や地域での活動にご利用下さい。無料で貸出いたします。



- ・電子ピアノ
- ・杵、臼
- ・ゲーゴルゲームセット
- ・日赤炊き出し用釜
- ・テント
- ・着ぐるみ

お気軽にご連絡ください!!

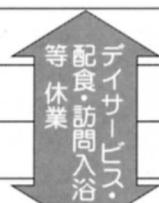


～社協の予定～

12月

10	水	遺族会理事会 1:30～
11	木	・ほのぼのランチ
12	金	・脳元気教室
13	土	・上条区あたっしゃ会
14	日	・本郷ふれあいの日
15	月	
16	火	・結婚相談所
17	水	
18	木	・ほのぼのランチ 介護者リフレッシュ教室
19	金	・脳元気教室 ・社協理事会
20	土	
21	日	手親の会 クリスマス会
22	月	
23	火	天皇誕生日 デイサービス・配食等 営業
24	水	サンタでクリスマス
25	木	・ほのぼのランチ
26	金	・脳元気教室
27	土	
28	日	
29	月	デイサービス・配食等 営業
30	火	
31	水	おせち料理配達
1	木	元旦
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	・結婚相談所
7	水	
8	木	・ほのぼのランチ
9	金	・脳元気教室

1月



☆ご寄付をいただきました☆
みなさまのご芳志に心より御礼申し上げます



第39回総合文化祭
青空広場実行委員会様 8,250円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。なお、このほかにもたくさんの方から、雑巾やおむつなどのご寄付をいただきました。お名前は略させていただきますが、お許し願います。温かいご厚志、誠にありがとうございました。

TAKEZOUの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～



どうも、たけぞうです。
もうすぐクリスマスですね。
クリスマスというと
プレゼント!!

皆さん、
クリスマスのプレゼントを
あげる際

編集後記

11月になっても暖かな日が続き、油断していたら冬の準備が間に合わせられず里にも雪が降ってしまいました。今年も残す所、1ヶ月あまりとなり平成20年も終わりとなります。年のせいでしょうか、1週間、1ヶ月、一年の過ぎるのが、あっという間に感じ…何と悲しいかな。（富）

社是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

- 福祉通信ちからこぶ 平成20年12月10日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
- 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穂3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413
- URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 うさぎや印刷